



# 柏床よしおの よっしー通信

2023年4月 10号

発行 柏床由夫後援会

神石高原町油木乙23番地2 TEL(0847-82-2022)

<http://ww4.tiki.ne.jp/~kashiwatoko/>

Email [kashiwatoko@mx4.tiki.ne.jp](mailto:kashiwatoko@mx4.tiki.ne.jp)

3月定例議会は、3月3日から22日まで開会され、令和4年度各種会計補正予算、条例改正、令和5年度各種会計予算、教育長の人事案など79議案を審議し、全議案、原案可決しました。令和4年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1億4892万円を減額し総額126億76601万円(万円止め)となりました。主な内訳は、地方交付金4億866万円、町税6377万円の増額、減額は、繰入金5億6176万円、町債1億2790万円などとなっています。

## 【3月議会】

令和5年度 総額 159億8079万円

一般会計予算 120億2000万円

(前年比 1億9000万円)

病院事業会計 4億9379万円

(前年比 ▲1億2901万円)

令和5年度予算は、庁舎建設、病院建設、平成30年災害復旧事業の完了など大規模事業が完了したものの、一般会計は昨年比1億9000万円(1.6%)の増となっています。

病院事業会計は、昨年、町立病院の新築工事が完了したこと、大幅な減額予算となりました。

## 【2月臨時議会】

一般会計歳入では、町税、地方贈与税、地方交付税、諸収入、町債の増額見込みとなっています。

### ○補正予算

こばだけ保育所建設事業 (6億3208万円) 継続

次期込み処理対策事業

(2億8646万円) 継続

三和共同調理場改修事業

(1億4056万円) 継続

地籍調査事業

(1億7405万円) 継続

かがやきネット設備更新

(1億5730万円) 継続

協働支援センター運営経費

(1億1083万円) 継続

神石小学校体育館改修工事

(7626万円) 継続など。

また、令和5年度も新型コロナウイルスワクチン接種は、自己負担なしで受けられます。

### ○工事請負契約の承認

・町立こばだけ保育所等建設工事

請負金額・5億9694万円

請負者・株式会社鈴木工務店

・子育て世帯生活支援特別給付金給付事業

(602万円)

・介護サービス事業者等物価高騰対策支援事業

(675万円)

・町立病院施設改修事業

(6083万円)

## 町内小学校・新入生及び全校児童数

令和5年4月1日

学校名	新入生	全校児童
油木小学校	11	52
神石小学校	7	46
来見小学校	8	65
三和小学校	15	109
豊松小学校	1	16
小学校合計	42	288

## 町内中学校・新入生及び全校生徒数

令和5年4月1日

学校名	新入生	全校生徒
神石高原中学校	16	68
三和中学校	34	92
中学校合計	50	160

## 出生数

暦年

平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
32	25	35	28	24

## 2023年度(令和5年) 予算総括表 単位:万円

会計名	予算額	前年増減
一般会計	120億2000	1億9000
特別会計	国民健康保険	9億3850 ▲ 7550
	後期高齢者医療	3億8790 1400
	介護保険	18億6790 ▲ 7100
	簡易水道事業	0 ▲ 3億8530
	飲料水供給事業	4170 430
	農業集落排水事業	2億1780 ▲ 8900
	総合開発事業	1320 990
	分収育林事業	0 ▲ 100
	計	34億6700 ▲ 5億1260
	病院事業会計	4億9379 ▲ 1億2901
合計	159億8079 ▲ 4億5161	



## 柏床議員の一般質問

### 旧油木百彩館の行方は

**問** 閉店した、油木百彩館の活用方法は。

**答** 事業計画書を頂いた。

柏床川昨年9月末で閉館した油木百彩館活用について、昨年6月議会で一般質問したが、質問内容の反映は考慮されるのか現時点の状況と活用方針は。

も「Re(リ)」と「にぎわい」がキーワードと申し上げましたが、「Re(リ)」とは再生を意味し、今あるもの、資源を活用する。「にぎわい」は人が集まる。こうしたことを中心に検討されてきたものと思う。

主な利用内容は、一つ目には、事業者や企業のオフィス、また、商品展示・販売等としての利用で、施設をワンフロアー化し、フリースペースとして民間事業者等の製品展示や販促、PR活動を想定されている。

二つ目は、教育活動の場とし、油木高校生の神ゼミ活動などでの利用。

三つ目は、町民の皆様の飲食、休憩、イベント開催施設としての利用を計画されている。

また、飲食については、調理場を活用することにより、平日はカフェや軽食、休日はハンバーガーショップとしての利用を計画されている。

更に、公共の休憩施設と

しての活用も検討されている。

運営は指定管理者を配置し、施設の維持管理を行いながら、自らも企業活動や商品開発に取り組み、オフィススペースとしても活用する計画である。

地域の要望の食料品販売や農産物の販売等は、当面、店舗内での販売は行わないが、駐車場を活用したトラック市など、地域の方々と連携して実施できるのではないかと考えている。

柏床川旧油木百彩館施設民営化再生協議会で議論いただき大変お世話になった。

町は事業計画書を受け取って、地域の要望の野菜などの販売をどの様に受け止めていくのか。提案をそのまま実施するのか。

町長川とりあえず人が集まる事を最優先に考えたい。百彩館は産直施設として成り立たなくなったので廃止し、新たに、リニューアルをして進める決断をした。

まずは、人が集まる施設。



昨年9月末に閉店した油木百彩館

色んな資源を活用して、人を集めていくコンセプトに賛同してこの計画を進めた。店舗外でも食料品販売や、農産物販が出来るような事を並行して考えればと思う。

柏床川昨年、住民の方が、百彩館が閉館して、地元の野菜が買えなくなった。寂しいと言われていた。私から提案する。

さんわ182ステーションから、月・火・金曜日に横の倉庫に集荷にいられている。

例えば金曜日の集荷日に午前中、出張販売するなどの工夫をしては。

町長川検討したい。

### 産業振興支援策

**問** 畜産経営体への継続支援策の考えは。

**答** 必要な時期に、必要な対策を実施したい。

柏床川畜産経営体の経営が昨年から、畜産に使用する飼料の高騰が続いている。畜産経営体によっては、県・町などの支援を受けても厳しい経営状況にあると聞く。農畜産物の販売価格も上がらない状況にあることから、畜産経営体への新年度の支援の考えは。

町長川価格高騰対策については、国内外の状況を注視しながら、国や県の動向を踏まえ、必要な時期に、必要な対策を実施したい。昨年、県議会議員を通じて補正予算にこの要望を行った。県の補正予算で19億円の補正予算措置が行われた。令和5年度は、28億円の予算計上されている。状況に

よっては、臨時議会の開催もお願いしながら、補正予算にて対応したいと考えている。

柏床Ⅱ牛の価格はセリで決定する。高騰する飼料価格を転嫁できない。子牛も2カ月程度、早く出荷するなど経営努力もしておられる。スムーズな支援体制をするために当初予算に支援計上する考えはなかったのか。

町長Ⅱ国・県の施策の状況を見ながら、経営体ごとの現状を把握する必要もある。当初予算には計上していない。国・県の事業実施後に状況を見極めながら支援を検討する。



飼料高騰の影響を受ける畜産経営

### 病後児保育

**問** 病後児保育とは。

**答** 子どもが病気の回復期で、一時的に保育を行う。

柏床Ⅱ令和6年4月から、こばだけ保育所で実施予定の、病後児保育とは、どのような保育なのか。

また、病後児保育の運営体制はどのような連携や人的体制などで行うのか。

町長Ⅱ病後児保育は、保護者が就労している場合等に、子どもが病気の回復期で、集団保育が困難な期間、保育所等に付設された専用スペースで一時的に保育を行うもの。

新こばだけ保育所に併設する病後児保育室は、0歳から小学校6年生までの子どもで、利用定員は2名、広さは59㎡で、病後児保育室1、隔離室2、給湯室、洗面台、シャワー室、トイレ

を設置する。運営は直営で行う。人的体制は、利用定員2名のため、保育士1名と看護師等1名を配置する。

柏床Ⅱ看護師等の内容はどのような資格者なのか。

子育て応援課長Ⅱ国の要綱では看護師、准看護師、保健師、助産師となっている。

柏床Ⅱ申し込みなど、基本的なことは。

子育て応援課長Ⅱ事前登録票の提出、医師から病後児保育の指示が出た場合に受け入れ。近隣の受け入れは、事前の所もあれば、当日受け入れの所もある。参考に、運営を検討したい。

柏床Ⅱ利用料金は。

子育て応援課長Ⅱ利用料金は近隣では1日2000円程度、所得に応じて減免制度も設けてあるようだ。

柏床Ⅱ本町には5保育所ある。広域入所もあり病後児保育に、こばだけ保育所まで遠く保護者の負担が大きいが、今後病後児保育の箇所を増やす考えは。

子育て応援課長Ⅱ当面は、1箇所運営する。施設基準が定められており、基準が確保出来るかなど今後検討する。

### デジタル化

**問** 庁内デジタル化の取り組み状況は。

**答** 「神石高原町DX推進計画」に基づき、6つの重点目標を定め進めている。

柏床Ⅱ神石高原町デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画・デジタル推進基本構想(令和3年度～令和7年度)の、庁内デジタル化の推進状況は。

町長Ⅱ「神石高原町DX推進計画」に基づき、次の6つの重点目標を定め進めている。

一つ目は、システムの標準化で、共通化に向けた取り組みです。

二つ目はマイナンバーカードの普及促進の取り組みです。本年2月末でマイナ

ナンバーカードの申請率は74%を超えた。

三つ目は、行政手続きのオンライン化の取組み。

四つ目は、AI・RPAの導入。

五つ目は、テレワークの推進。新型コロナウイルス感染症対策を中心に各業務で活用している。

六つ目は、セキュリティ対策の徹底。令和4年度に庁舎内セキュリティポリシーを見直した。

その他、ハンコレスの取り組みとして、庁内のデジタル化で、令和4年度に1040件の手続きの見直しを行った。

柏床Ⅱ近隣自治体では、マイナンバーカードを活用して「書かない窓口」を取り組まれているが、本町では使用が限られている。今後の取り組みは。

町長Ⅱ具体的な個別案件は担当課でシステムの導入計画・経費など検討している。先進自治体の情報収集もしながら進めて行く。

# 令和5年度新規事業及び拡充事業

(主なもの)

事業名	事業内容	規・継	予算額	担当課
農業振興対策事業 (地域計画策定事業)	令和5年度から2年間で地域計画(旧人・農地プラン)を町内全域で策定。 本年度は農地1筆ごとの「目標地図」を作成	新規	174万円	産業課
ひろしま農業創生事業 (園芸作物条件整備事業)	ぶどう栽培新規就農者のかん水施設整備 ぶどう専作認定新規就農者2名の就農設備整備 神石高原町近田68a 就農者2名 かん水施設一式	新規	250万円	産業課
農地耕作条件改善事業 (ぶどう団地農地造成事業)	ぶどう栽培新規就農者の就農地基盤整備 ぶどう専作認定新規就農者2名の就農地の基盤整備 調査測量設計等委託費・基盤整備工事	新規	833万円	産業課
農地利用効率化等支援事業	生産の効率化に向けたトマト栽培用ハウス整備 融資主体タイプ 国庫補助 既存トマト生産農家の規模拡大	新規	1000万円	産業課
宅地耐震化推進事業費	大規模盛土造成地の変動予測調査 神石高原中学校・神石小学校・三和中学校	新規	3696万円	建設課
農山漁村地域整備交付金事業	広域農道福柵川大橋耐震改修工事(R5~R8) 県営事業負担金	新規	2100万円	建設課
つながりの場づくり緊急支援事業	こども食堂の実施	新規	263万円	子育て応援課
子育て世帯訪問支援事業	子育て支援ヘルパーが家庭訪問をし、家事・育児支援を実施	新規	154万円	子育て応援課
園芸施設整備等補助金交付事業	①園芸施設整備補助金交付事業 ビニールハウス設置事業・水源確保対策事業 ②園芸活性化対策補助金交付事業 養液土耕栽培普及事業・トマト苗補助 ぶどう棚整備補助・ぶどうかん水施設整備	拡充	2770万円	産業課
社会資本整備総合交付金事業	町道宇賀線 2618万円 町道日の郷線 4136万円 町道時安線(2工区) 3560万円			建設課
単独町道整備事業	町道油木豊松線 1300万円 町道市場野田丸線 2000万円 町道有元高水池線 3200万円 町道上組城江線 2000万円 町道黒木桑木線 4000万円			建設課

## 【3月議会を終えて】

一般質問でマイナンバーカードの交付率が2月末で74%を超えたと答弁がありました。今年から、「コンビニでマイナンバーカードを使用して住民票などが受け取れるようになりました。身近には健康保険証として使用ができますが、役場でカードの設定が必要で、使用时には、顔認証又は、暗証番号の入力が必要です。役場の窓口での、カードの活用は現在、限られています。一般的に使用する諸証明(住民票、戸籍記載事項証明、印鑑証明)は、申請書に住所と氏名を記入し身分証明の確認が必要となっています。隣の福山市では、本庁、拠点4支所で、マイナンバーカードや運転免許証を専用機器に読み込ますと、申請書の住所、氏名の記入されたものが、必要書類の欄に補記し窓口に提出すると証明書が発行される「書かない窓口」が始まりました。神石高原町も早い時期に導入していただきたいと思いますね。